

2022年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年7月28日

上場会社名 株式会社エクセディ 上場取引所 東
 コード番号 7278 URL <https://www.exedy.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久川 秀仁
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員管理本部長 (氏名) 豊原 浩 TEL 072-822-1152
 四半期報告書提出予定日 2021年8月6日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績 (2021年4月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	62,082	63.2	4,138	-	4,463	-	3,195	-	2,774	-	3,051	-
2021年3月期第1四半期	38,038	△42.8	△1,885	-	△2,096	-	△2,550	-	△2,360	-	△1,481	-

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	59.14	-
2021年3月期第1四半期	△50.33	-

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	312,600	217,752	205,338	65.7
2021年3月期	312,741	216,730	203,927	65.2

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	-	30.00	-	30.00	60.00
2022年3月期	-	-	-	-	-
2022年3月期 (予想)	-	40.00	-	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	125,000	32.3	7,000	440.1	6,500	673.9	4,500	-	95.94
通期	250,000	9.9	13,500	41.9	12,500	37.9	8,500	70.6	181.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

(注) 詳細については、[添付資料] P.10「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期1Q	48,593,736株	2021年3月期	48,593,736株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	1,689,558株	2021年3月期	1,689,454株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期1Q	46,904,208株	2021年3月期1Q	46,888,066株

(注) 「株式付与ESOP信託口」が保有する当社株式（2022年3月期1Q19,200株、2021年3月期19,200株）を期末自己株式数に含めております。

また、「株式付与ESOP信託口」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。（2022年3月期1Q19,200株、2021年3月期1Q26,700株）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(会計方針の変更)	10
(会計上の見積りの変更)	10
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期におきましては、国・地域毎のばらつきはあるものの、経済活動は新型コロナウイルス感染症拡大による悪影響からの回復を見せており、売上収益は大幅に増加しました。利益面におきましては、売上収益の増加に加え、設備の稼働効率向上や諸経費の削減など、グループを上げて経営全般にわたる効率化に努め、営業利益は増加いたしました。当第1四半期連結累計期間の業績は、売上収益 621億円（前年同期比 63.2%増）、営業利益 41億円（前年同期は19億円の損失）、税引前四半期利益 45億円（前年同期は21億円の損失）、親会社の所有者に帰属する四半期利益 28億円（前年同期は24億円の損失）となりました。

①セグメント情報

報告セグメントの種類別の概況は下記のとおりであります。

〔MT（手動変速装置関連事業）〕

売上収益は 156億円（前年同期比 66.4%増）となりました。セグメント利益は、売上の増加により 18億円（前年同期比 364.6%増）となりました。

〔AT（自動変速装置関連事業）〕

売上収益は 403億円（前年同期比 62.0%増）となりました。セグメント利益は、売上の増加により 21億円（前年同期は26億円の損失）となりました。

〔その他〕

売上収益は 62億円（前年同期比 63.0%増）となりました。セグメント利益は、売上の増加により 6億円（前年同期は2億円の損失）となりました。

②所在地別の情報

所在地別の概況は下記のとおりであります。

〔日本〕

売上収益は 290億円（前年同期比 64.9%増）となりました。営業利益は、売上の増加により 25億円（前年同期は20億円の損失）となりました。

〔北中米〕

売上収益は 103億円（前年同期比 119.3%増）となりました。営業損失は、売上の増加はあるものの 2億円（前年同期は 10億円の営業損失）となりました。

〔アジア・オセアニア〕

売上収益は 208億円（前年同期比 40.6%増）となりました。営業利益は、売上の増加により 20億円（前年同期比 193.7%増）となりました。

〔その他〕

売上収益は 20億円（前年同期比 106.2%増）となりました。営業利益は、売上の増加により 2億円（前年同期は 26百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、資産合計は 3,126億円（前連結会計年度末は 3,127億円）となり、前期末比 1億円（0.0%）減少しました。主な内容は、大型投資の抑制による、有形固定資産の減少23億円、現金及び現金同等物の増加 15億円、第1四半期末にかけて、一部地域における新型コロナウイルス感染症拡大による事業活動停滞に伴う営業債権及びその他の債権の減少 15億円、棚卸資産の増加 20億円であります。

負債合計は 948億円（前連結会計年度末は 960億円）となり、前期末比 12億円（1.2%）減少しました。主な内容は、借入金の返済に伴う、社債及び借入金の減少 19億円であります。

資本合計につきましては 2,178億円（前連結会計年度は 2,167億円）となり、前期末比 10億円（0.5%）増加しました。内訳としては、利益剰余金の増加 14億円（親会社の所有者に帰属する当期利益による増加 28億円、剰余金の処分（配当金）による減少 14億円）であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日付で、2021年4月30日に公表いたしました2022年3月期の連結業績予想を修正しております。詳細は本日公表しております「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、本予想は、世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大などに伴う、大規模な事業活動の停止が無いとの前提に基づいて作成しており、これらが見込まれる場合は今回の予想が修正される可能性があります。

また、為替レートにつきましては、1米ドル105円を想定しております。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
	百万円	百万円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	51,567	53,046
営業債権及びその他の債権	46,249	44,774
その他の金融資産	1,777	1,974
棚卸資産	34,399	36,425
その他の流動資産	2,702	2,374
流動資産合計	136,695	138,593
非流動資産		
有形固定資産	163,963	161,648
のれん及び無形資産	2,648	2,732
持分法で会計処理されている投資	155	180
資本性金融商品に対する投資	2,349	2,447
その他の金融資産	116	121
繰延税金資産	4,677	4,775
退職給付に係る資産	1,193	1,195
その他の非流動資産	945	909
非流動資産合計	176,046	174,006
資産合計	312,741	312,600

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
	百万円	百万円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	18,514	20,004
営業債務及びその他の債務	35,886	35,902
その他の金融負債	566	547
未払法人所得税	1,525	1,126
短期従業員給付	1,669	1,681
引当金	2,294	2,259
その他の流動負債	2,334	3,441
流動負債合計	62,788	64,960
非流動負債		
社債及び借入金	23,752	20,333
その他の金融負債	789	855
退職給付に係る負債	6,613	6,666
繰延税金負債	887	857
その他の非流動負債	1,182	1,178
非流動負債合計	33,222	29,888
負債合計	96,011	94,848
資本		
資本金	8,284	8,284
資本剰余金	7,571	7,578
自己株式	△3,822	△3,823
その他の資本の構成要素	△984	△947
利益剰余金	192,878	194,245
親会社の所有者に帰属する持分合計	203,927	205,338
非支配持分	12,803	12,414
資本合計	216,730	217,752
負債及び資本合計	312,741	312,600

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
	百万円	百万円
売上収益	38,038	62,082
売上原価	34,494	50,601
売上総利益	3,544	11,481
販売費及び一般管理費	6,257	7,337
その他の収益	986	225
その他の費用	157	231
営業利益(△損失)	△1,885	4,138
金融収益	80	556
金融費用	298	229
持分法による投資損益(△は損失)	7	△3
税引前四半期利益(△損失)	△2,096	4,463
法人所得税費用	454	1,268
四半期利益(△損失)	△2,550	3,195
四半期利益(△損失)の帰属		
親会社の所有者	△2,360	2,774
非支配持分	△190	421
四半期利益(△損失)	△2,550	3,195
1 株当たり四半期利益(△損失)		
基本的小よび希薄化後(円)	△50.33	59.14

(要約四半期連結包括利益計算書)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
	百万円	百万円
四半期利益(△損失)	△2,550	3,195
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融資産	189	68
純損益に振り替えられることのない項目合計	189	68
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	887	△211
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△8	△0
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	879	△212
その他の包括利益合計	1,068	△144
四半期包括利益	△1,481	3,051
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△1,596	2,811
非支配持分	114	240
四半期包括利益	△1,481	3,051

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		合計
				在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する資本金 金融商品	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年4月1日時点の残高	8,284	7,582	△3,859	△6,099	△290	△6,389
四半期損失	-	-	-	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	575	189	764
四半期包括利益合計	-	-	-	575	189	764
自己株式の取得	-	-	△0	-	-	-
自己株式の処分	-	-	-	-	-	-
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	4	-	-	-	-
利益剰余金への振替	-	-	-	-	-	-
所有者との取引額合計	-	4	△0	-	-	-
当期増減額	-	4	△0	575	189	764
2020年6月30日時点の残高	8,284	7,586	△3,859	△5,523	△101	△5,625

親会社の所有者に帰属する持分

	利益剰余金		非支配持分	合計
	百万円	百万円		
2020年4月1日時点の残高	191,319	196,938	11,771	208,709
四半期損失	△2,360	△2,360	△190	△2,550
その他の包括利益	-	764	304	1,068
四半期包括利益合計	△2,360	△1,596	114	△1,481
自己株式の取得	-	△0	-	△0
自己株式の処分	-	-	-	-
剰余金の配当	△2,110	△2,110	△121	△2,231
株式に基づく報酬取引	-	4	-	4
利益剰余金への振替	-	-	-	-
所有者との取引額合計	△2,110	△2,106	△121	△2,227
当期増減額	△4,470	△3,702	△7	△3,709
2020年6月30日時点の残高	186,850	193,236	11,764	205,000

当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		合計
				在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する資本性 金融商品	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年4月1日時点の残高	8,284	7,571	△3,822	△1,271	287	△984
四半期利益	-	-	-	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	△31	68	37
四半期包括利益合計	-	-	-	△31	68	37
自己株式の取得	-	-	△0	-	-	-
自己株式の処分	-	-	-	-	-	-
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	7	-	-	-	-
利益剰余金への振替	-	-	-	-	-	-
所有者との取引額合計	-	7	△0	-	-	-
当期増減額	-	7	△0	△31	68	37
2021年6月30日時点の残高	8,284	7,578	△3,823	△1,302	354	△947

親会社の所有者に帰属する持分

	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	合計
	利益剰余金	合計		
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年4月1日時点の残高	192,878	203,927	12,803	216,730
四半期利益	2,774	2,774	421	3,195
その他の包括利益	-	37	△181	△144
四半期包括利益合計	2,774	2,811	240	3,051
自己株式の取得	-	△0	-	△0
自己株式の処分	-	-	-	-
剰余金の配当	△1,407	△1,407	△629	△2,037
株式に基づく報酬取引	-	7	-	7
利益剰余金への振替	-	-	-	-
所有者との取引額合計	△1,407	△1,400	△629	△2,030
当期増減額	1,367	1,411	△390	1,021
2021年6月30日時点の残高	194,245	205,338	12,414	217,752

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、自動車用部品製造販売を主たる事業としております。更に、製品機能、技術仕様及び生産構造の違いにより「手動変速装置」「自動変速装置」の2つに大別し、本社を中心にグループ内部で連携をとりながら取扱製品について国内及び海外における戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、マニュアルクラッチを生産する「MT（自動車用手動変速装置関連事業）」、自動変速装置・同部品を生産する「AT（自動車用自動変速装置関連事業）」の2つを報告セグメントとしております。

(2) セグメントごとの売上収益、利益又は損失、その他の重要な項目の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	調整額 (注4)	連結
	MT	AT	計			
売上収益						
外部顧客への売上収益	9,375	24,858	34,234	3,805	-	38,038
セグメント間の内部売上収益(注2)	12	286	298	1,027	△1,326	-
計	9,387	25,145	34,532	4,832	△1,326	38,038
セグメント利益(△損失)(注3)	389	△2,564	△2,175	△234	525	△1,885
金融収益						80
金融費用						298
持分法による投資利益						7
税引前四半期損失						△2,096

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械用駆動伝導装置事業、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

(注2) セグメント間の内部取引における価額は、市場実勢価格に基づいております。

(注3) 報告セグメントの利益(△損失)は、要約四半期連結損益計算書上の営業利益(△損失)を基礎とする数値であります。

(注4) 調整額には、セグメント間取引消去、及び全社費用が含まれております。

当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	調整額 (注4)	連結
	MT	AT	計			
売上収益						
外部顧客への売上収益	15,605	40,274	55,879	6,203	-	62,082
セグメント間の内部売上収益(注2)	66	562	628	1,705	△2,333	-
計	15,670	40,837	56,507	7,908	△2,333	62,082
セグメント利益(注3)	1,806	2,129	3,935	557	△354	4,138
金融収益						556
金融費用						229
持分法による投資損失						△3
税引前四半期利益						4,463

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械用駆動伝導装置事業、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

(注2) セグメント間の内部取引における価額は、市場実勢価格に基づいております。

(注3) 報告セグメントの利益は、要約四半期連結損益計算書上の営業利益を基礎とする数値であります。

(注4) 調整額には、セグメント間取引消去、及び全社費用が含まれております。